**<**東京教会 幼年部 聖書書き 日本語**>**

**2016年 3月 21日　～　3月 25日**

**「月、火、水、木、金」 毎日２節ずつ聖書を書きましょう。**

**名前 :**

マタイによる 5 28 – 5 37

**5:28 しかし、わたしはっておく。みだらないでのをるはだれでも、にのでそのをしたのである。 5:29 もし、のがあなたをつまずかせるなら、えぐりしてててしまいなさい。のがなくなっても、がにげまれないがましである。**

**5:30 もし、のがあなたをつまずかせるなら、りってててしまいなさい。のがなくなっても、がにちないがましである。」 5:31 「をするは、をせとじられている。**

**5:32 しかし、わたしはっておく。なでものにをするはだれでも、そのにのをさせることになる。されたをにするも、のをすことになる。」 5:33 「また、あなたがたもいているとおり、のは、りのいをてるな。にしてったことは、ずたせ』とじられている。**

**5:34 しかし、わたしはっておく。いをててはならない。にかけてってはならない。そこはのである。 5:35 にかけてってはならない。そこはのである。エルサレムにかけてってはならない。そこはのである。**

**5:36 また、あなたのにかけてってはならない。のすら、あなたはくもくもできないからである。 5:37 あなたがたは、『り、り』『、』といなさい。それのことは、いからるのである。」**